

日刊 動労千葉

81.8.18

No. 823

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)
(鉄電)二九三五(六・公電)四三二二七二〇七

関西・意岐部東小学校の闘う仲間を迎えて 交流会(8/12)

力強く発展する関西—動労千葉—三里塚・狭山を結ぶ闘い

動労千葉は、八月十二日、関西の地で三里塚—関西
両空港反対の旗を高く掲げ、狭山闘争勝利・部落解放
の闘いを闘い抜いている意岐部東小学校、解放同盟荒
本支部青年部の仲間との交流会を動力車会館において
行った。

関西の仲間十二名は、今週始め、三里塚現地へ到着、
援農を行う中で反対同盟農民との闘う連帯をかちとり、
ひきつづいて動労千葉との交流のため、八時半頃動
力車会館に到着した。

交流会は、九時より、津田沼支部をはじめ、千葉周
辺の支部からの参加者を交え、本部吉岡教宣部長の司
会ですすめられた。

力強く前進している関西での闘い

交流会は、始めに、意岐部東小学校の仲間より
あいさつを受けた。

参加者の紹介、続いて関西での闘い、特に、先
日の新空港建設に対する公聴会での六名の不当逮
捕など、関西空港をめぐる最近の情勢、関西での
三里塚闘争、動労千葉支援運動の拡がり、などが
報告され、「闘う者同志の交流会が実現して大変
うれしい。動労千葉の闘いを学んで関西の地で闘
い抜きたい。動労千葉支援運動もどんどん拡大し
てきている。」という力強い決意と報告が行われ
た。また、部落解放同盟荒本支部青年部より、不
当な統制処分攻撃にもめげず、三里塚・狭山を結
合し、動労千葉支援をも大衆的に闘いぬいている
部落解放闘争の生々とした闘いの報告が行われた。
とりわけ、動労千葉より、この間の闘いの報告、
六し七月を通して闘いぬいた動労「本部」革マル
反動分子のデッチ上げ告訴による六名の不当逮捕
・不当弾圧反対の闘い、全組合員一丸となって勝

関西で、動労千葉支援運動を積極的に担っている意岐部東小学校の仲間の真剣な闘いは参加者に感銘を与えた。(交流会から)



利してきた闘争経過など、いきいきとした報告が行われた。

続いて獄中闘争を完黙で闘い抜いた六名の仲間の代表から、あいさつと決意がのべられ、自由討論に入った。

全国から根こそぎの力を結集して 10・11二期工事阻止の大集会かちとろう!

自由討論に入って、関西の仲間より多くの質問や意見が出され、各支部の代表がこれに応えた。

①三里塚二期工事をめぐる情勢がいよいよ急ピッチで開始された。全国から総決起していこう。

②今回のデッチ上げ告訴・逮捕の攻撃、それに対する六名の英雄的な獄中闘争の報告をうけて、動労千葉の路線の正しさを改めて確信すると同時に「本部」革マル反動分子への怒りもえあがってくる。

③援農をやり、反対同盟の闘志を肌で感じる事ができた。これからも、こういう交流をどんどん拡げていきたい。など、それぞれの貴重な体験をこめて、なごやかなうちにも闘う意志結集がかちとられていった。

最後に、すべての参加者が、今日の交流会を機会に、完黙・非転向で闘い抜いた六名・四名の仲間の英雄的闘いを全員のものとし、狭山・三里塚をはじめ、全国の闘う全ての力を結集して切迫する二期工事阻止、10・11三里塚現地へ全力で結集しようという決意を固め、交流会は成功裡のうちに終了した。

意岐部東小学校では、あらゆる幼曹と
闘い、教育者集団(教師)・子供達の真剣な闘
いが続いている。天皇制と部落差別、戦争と平
和、生き方を考え、闘っている。写真・同窓会、平和



被爆者差別に鋭い目 事前学習と一環で培う



7月16日付中国新聞
朝刊に掲載された
本校6年7コマ参
学旅行についての
記事